

1-6 観光の振興

■現状と課題

1. 自然環境・文化の活用と民間との協働

日高山脈とその裾野に広がる牧場風景や太平洋など、豊かな自然に恵まれている本町は、漁業と馬産の歴史・文化を有しています。

しかし、乗馬や登山・自然観察、海や溪流での釣りなど、優れた素材はあるものの、そのPRは十分とは言えず、展開も素材に頼っているだけで工夫が不足しており、魅力あるメニューとしては不十分な面があります。

こうしたことから、乗馬や優駿さくらロードの桜並木など、他地域とは明らかに違う独自性を積極的にPRするとともに、民間活力との協働により魅力ある観光メニューとしていく必要があります。

2. 独自性を活かした観光メニューづくり

本町の馬文化や乗馬体験は、他地域にはない独自性の一つです。うらかわ優駿ビレッジアエルでは、浦河の最大の特長である乗馬を体験することができます。引き馬からトレッキングと、初心者から上級者まで楽しむことができる豊富な乗馬メニューを提供しており、毎年多くの人々が訪れています。乗馬というある種非日常的な体験は、体験した方々から好評を得ていますが、最近の入り込み客数は減少傾向にあります。こうしたことから、今後はより効果的なPRを行うことが必要です。

また、浦河での体験・滞在を更に魅力あるものとするためには、乗馬単独での取り組みではなく、豊かな自然や地域の観光資源・文化とどのように融合させていくかが課題となっています。地域資源を活かす視点から、浦河を訪れる観光客に対して、本町の豊富な水産物を活かした飲食メニューの提供なども検討する必要があります。

3. 観光イベントと推進体制の充実

本町では、1年を通じて様々観光イベントが開催されています。特に夏に開催される「うらかわ馬フェスタ」は馬の町ならではのイベントとなっています。今後も、これらの観光イベントを充実させ、人と人、人と馬とのふれあいや交流の輪を広げ、町外からも広く集客できる観光行事とすることが求められています。

また、観光パンフレットやインターネットなどを通じ観光PRに努めていますが、今後も、特徴ある観光が楽しめる町としての認知度を向上するため、うらかわ優駿ビレッジアエルを中心とした誘客事業を推進するとともに、観光協会などとの連携により、観光振興に向けた推進体制や受入れ体制の充実を図る必要があります。

■今後の方向性

1. 自然環境・文化の活用と民間との協働

- (1)豊かな自然と馬を活用した観光拠点の充実、地域の歴史や観光資源の活用などにより、個性豊かな魅力ある観光地づくりを推進します。
- (2)海や山、動植物など、本町の豊かな自然を活かした体験型の観光を推進します。
- (3)地域の歴史的な財産である「西舎桜並木(優駿さくらロード)」を保全・育成するとともに、特色あるイベントなどの情報を積極的にPRし、観光資源としての活用を促進します。

2. 独自性を活かした観光メニューづくり

- (1)「サラブレッド観光と乗馬のまち」をキャッチフレーズに、うらかわ優駿ビレッジアエルを中心に、馬をテーマとした滞在・体験・交流型の観光を推進します。
- (2)乗馬体験メニューのPRは、愛好者・初心者などレベルやニーズに応じたPRの展開を図ります。また、乗馬単独ではなく、文化や知識・技術の習得、豊かな自然の散策や鑑賞などを組み入れた、魅力あるプログラムの開発と展開を図ります。
- (3)JRA日高育成牧場をはじめとする町内の観光拠点を結ぶ周遊性のある観光ルートの形成に努めます。
- (4)地場産素材を利用した料理の提供など、食による観光振興を推進します。
- (5)地元農家・漁家、事業者などと協力体制を構築し、観光と地場産品の連携を進めます。

3. 観光イベントと推進体制の充実

- (1)馬の町・海の町らしいイベントの開催を通じて、町外からも多くの人が集うにぎわいの創出を支援します。
- (2)観光振興の中心となる観光協会の活動強化を進めます。
- (3)観光客の利便性とイメージアップを図るため、観光案内所の点検と機能強化に努めます。
- (4)新聞や雑誌、インターネットなどで観光情報を提供し、誘客を促進するとともに、効果的なPR方法の研究を進めます。
- (5)町外からも浦河を応援しPRしていくための体制について、浦河観光大使の機能充実も含め検討を進めます。
- (7)広域観光の視点から、四町広域宣伝協議会との連携を図り「えりも・天馬とんがりロード」を中心とする広域観光事業を推進します。

■実施事業

- ・エコツアー等の検討
- ・西舎桜並木保全管理事業
- ・優駿の里公園管理事業
- ・うらかわ馬フェスタ
- ・うらかわ港まつり
- ・柏陽館まつり
- ・うらかわ桜まつり
- ・シンザンカップ少年サッカー大会
- ・浦河町地場産品直売フェア
- ・観光周遊ルートの設定
- ・地域資源を活用した観光の推進（各物産展への参加）
- ・浦河観光協会事業育成補助
- ・観光パンフレット作成
- ・情報の発信と新たな PR 方法の検討
- ・観光推進体制の強化と再構築
- ・えりも・天馬とんがりロードの推進（4町広域観光宣伝事業）